

令和7年度 一般会計決算附属資料

建設部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部				
	項	01 総務管理費	66,150千円		68,906千円	2,756千円	96.0 %						
	目	08 庁舎管理費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課（都市・地域拠点整備推進室）				
	事業	07 庁舎整備事業					82,226千円						
まちづくり27の施策	27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	市債 網野庁舎別館解体事業債（公共施設等適正管理推進事業債） 3,200千円									
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。												
主要な事務・事業の概要	○庁舎整備経費		49,464千円		○庁舎オフィス環境整備経費		14,555千円						
	・工事設計委託料（網野庁舎別館解体設計）		3,864千円		・アドバイザー謝金等（1人、4回）		153千円						
	・移転費		34,085千円		・電話無線機器借上料		14,101千円						
	引越委託料（計画策定、移転業務、監理業務）		24,200千円		・電話無線化ライセンス使用料		248千円						
	（令和6年度～3か年事業）				・工事請負費（既設電話交換設備除却工事費）		53千円						
	各種システム等移転費（複合機、消防システム等移設）				○事務経費（有料道路通行料、駐車場使用料）		13千円						
	情報通信機器等保守委託料		7,175千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>66,289千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.8%</td></tr></table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	66,289千円	実質的な予算執行率	99.8%	■令和8年度への繰越事業 2,617千円 ・庁舎整備事業（最終配置への移転） 令和8年5月完了	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	66,289千円										
		実質的な予算執行率	99.8%										
	通信機器等設定業務委託料		430千円										
	通信運搬費（回線移転）		2,280千円										
	・システム改修費（備品管理システム）		2,255千円										
	・廃棄物処理経費		3,303千円										
	・工事請負費（施設警備機器設置工事）		1,338千円										
・備品購入費（2号館AED、芝刈り機、排水ポンプ等）		1,056千円											
・消耗品費（LANケーブル、モニターアーム等）		2,477千円											
・補償費（隣接住宅電波障害補償）		698千円											
・燃料費（自家発電等）		388千円											
○峰山庁舎2号館維持等経費		2,118千円		成果・課題	○令和7年8月に峰山庁舎2号館での総合窓口等の業務を開始した。 ○峰山庁舎2号館に市民の憩いや交流を促進する市民利用施設を整備し、開庁時間の利用に加え、閉庁日や閉庁時間には貸館として利用できる整備を図った。 ○新たな働き方に対応するオフィス環境を峰山・大宮庁舎に整備できた。 ○庁舎整備以降、更なる市民サービスの向上を目指し窓口サービス、新しい働き方等取組みを進めていく必要がある。また、庁舎環境の維持に努める必要がある。								
（自動ドア・電気工作物等保守、環境衛生管理、簡易水道検査等）													

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 総務管理費					90.2 %		
	目	08 庁舎管理費	3,071,299千円		3,403,850千円	332,551千円	(参考)繰越予算額	課	都市計画・建築住宅課（都市・地域拠点整備推進室）
	事業	07 庁舎整備事業（繰越）					3,403,850千円		
まちづくり27の施策		27 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	市債 庁舎整備事業債（合併特例債） 2,753,700千円				
目的	京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、SDGsの達成やSociety5.0、脱炭素社会の実現等の世界的潮流も踏まえ、市民が未来への活力を創造できる魅力的で持続可能なまちづくりのグランドデザイン推進事業として、京丹後市庁舎増築棟等を整備する。								
主要な事務・事業の概要	○庁舎整備経費		3,062,807千円						
	・工事請負費（峰山・大宮庁舎の新築及び改修）		2,807,411千円						
	・工事監理委託料（峰山・大宮庁舎の新築及び改修）		90,780千円						
	・建築確認手数料（峰山庁舎2号館）		503千円						
	・通信運搬費（回線移転）		37千円						
	・水質検査委託料（隣接家屋事後調査）		48千円						
	・通信機器等設定業務委託料（震度情報システム等）		2,787千円						
	・情報通信機器等保守委託料（システム移設）		8,656千円						
	・備品購入費（峰山庁舎2号館等）		152,585千円						
	○庁舎オフィス環境整備経費								
	・電話無線化システム導入委託料		8,492千円						
					成果・課題	○峰山庁舎2号館の建設、峰山庁舎1号館及び大宮庁舎の改修工事を完了することができた（最終配置への部署移転は令和8年5月に完了）。 ○新たな働き方に対応するオフィス環境を峰山・大宮庁舎に整備ができた。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部									
	項	01 総務管理費	50,455千円		50,455千円	0千円	100.0 %											
	目	09 企画費					(参考)当初予算額	都市計画・建築住宅課（都市・地域拠点整備推進室）										
	事業	11 都市拠点等整備まちづくり推進基金					501千円											
まちづくり27の施策		09 快適な都市空間の形成	主な財源	財産収入 都市拠点等整備まちづくり推進基金利子収入 455千円														
目的	京丹後市総合計画及び京丹後市都市計画マスタープランに掲げる都市拠点及び地域拠点の整備を円滑に進めることを目的に、都市拠点等整備まちづくり推進基金へ積立を行う。																	
主要な事務・事業の概要	○都市拠点等整備まちづくり推進基金積立金		50,455千円															
	(元金分 50,000 千円、 利子分 455 千円)																	
	(参考)基金状況		(単位：千円)															
	<table><tr><td rowspan="2">令和6年度末 現 在 高 ①</td><td colspan="3">令和7年度中増減額</td><td rowspan="2">令和7年度末 現 在 高 ①+②+③+④</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>利子収入 ③</td><td>積立金 ④</td></tr><tr><td>400,422</td><td>0</td><td>455</td><td>50,000</td><td>450,877</td></tr></table>		令和6年度末 現 在 高 ①	令和7年度中増減額			令和7年度末 現 在 高 ①+②+③+④	繰入金 ②	利子収入 ③	積立金 ④	400,422	0	455	50,000	450,877			
令和6年度末 現 在 高 ①	令和7年度中増減額			令和7年度末 現 在 高 ①+②+③+④														
	繰入金 ②	利子収入 ③	積立金 ④															
400,422	0	455	50,000	450,877														
				成果・課題														

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	95,378千円		96,185千円	807千円	99.1 %		
	目	01 土木総務費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	03 地域協働型小規模公共事業					100,000千円		
まちづくり 27の施策	11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 23,000千円						
目的	小規模の公共事業について、市と地域が協働して、優先順位、実施箇所、実施方法等を検討のうえ速やかに実施し、安全安心で快適な生活環境の保全及び地区要望の実施促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（技術職員1人）		1,842千円		(単位：千円)				
	○地域協働型小規模公共事業（市道、法定外公共物、河川）		93,536千円		区分				
	・燃料費		27千円		燃料費				
	・修繕料		71,595千円		修繕料				
	※1か所の実施上限額：1,300千円以内				重機借上料				
	・重機借上料		8,292千円		燃料費				
	・原材料費		13,622千円		修繕料				
	※対象事業の追加内容				重機借上料				
	・市道環境整備（除草作業）に対して、1km当たり6Lの燃料を現物支給				原材料費				
					合計				
成果・課題	○一つでも多くの地区要望に応えるため、制度拡充（対象事業の追加）を行い、地区要望の実施促進に繋げた。 ○非常に多くの市道、法定外公共物（里道・水路）、河川を所有していることから、維持管理について地区や新たなコミュニティ組織との連携の検討を進めていく必要がある。								

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	3,537千円		3,537千円	0千円	100.0 %		
	目	01 土木総務費					(参考)当初予算額	課	土木課
	事業	04 公共残土処分場整備事業					3,800千円		
まちづくり 27の施策		11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な 財源						
目的	市内の民間指定処分地の受け入れ可能量が減少していることから、公共工事で発生する土砂の受入先を確保するため、市管理の公共残土処分場の整備に向けた候補地選定業務を実施する。								
主要な事務・事業の概要	○調査委託料 ・候補地選定業務		3,537千円						
			成果・課題	公共残土処分場の整備に向けた候補地選定業務を実施し、比較検討により最も優位性の高い地点を選定することができた。					

予算科目目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	01 土木管理費	14,322千円		14,559千円	237千円	98.3 %			
	目	01 土木総務費					(参考)当初予算額	課	管理課	
	事業	50 土木総務一般経費					16,003千円			
まちづくり 27の施策	11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化		主な財源	手数料	屋外広告物許可手数料				281千円	
目的	国及び京都府が実施する土木事業の推進並びに市道及び法定外公 共物の管理に係る経費			手数料	境界確定調査事務手数料				23千円	
				諸収入	市有自動車損害共済金				240千円	
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】			【所管：管理課（国府事業推進室）】						
	○土木管理事務経費			300千円	○山陰近畿自動車道早期実現促進大会開催経費（丹後文化会館）			375千円		
	・職員旅費、消耗品費、住民票等取得手数料等			・開催日：令和7年11月8日 参加人数：約400人						
	○公用車維持管理経費（7台）			2,277千円	○国府事業推進事務経費（職員旅費、有料道路通行料等）			579千円		
	・燃料費、修繕料、自動車登録手数料等			○道路関係各種協会、協議会等負担金（6団体）						555千円
	○光熱費（道路照明等電気代）			1,367千円	【所管：土木課】					
	○未登記分筆登記委託料（市道川口二号線 他7路線）			3,909千円	○土木管理事務経費			61千円		
	○境界復元測量委託料			76千円	職員旅費、消耗品費、駐車場使用料、有料道路通行料					
	○道路台帳システム保守管理委託料			715千円	○近畿市町村災害復旧相互支援機構負担金			500千円		
	○道路台帳補正業務委託料			3,600千円	災害発生時に災害復旧に関わる人材支援等を行う法人に対する負担金					
成果・課題	○京都府用地対策連絡協議会負担金			8千円	○市道管理に必要な道路台帳システムの更新、未登記の道路敷地の整理を行 い、土木事業を推進することができた。 ○促進大会の実施、国府への要望活動により、京都府による山陰近畿自動 車道の先線区間の詳細ルート検討が進められた。					

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	01 土木管理費	40,171千円		94,484千円	54,313千円	42.5 %		
	目	02 地籍調査費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	01 地籍調査事業					101,678千円		
まちづくり 27の施策	11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化		主な財源	府補 地籍調査事業補助金（3/4） 29,941千円					
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（地籍調査事務、3人）		10,588千円		○地籍調査業務委託料 27,381千円				
	○地籍調査推進委員謝金		224千円		・ 網野町木津②-1地区（0.99km ² ）閲覧等 2,191千円				
	・ 委員謝金（俵野地区6人、木津地区5人、下岡地区2人）				〔閲覧工程のうち原図作成まで、残り工程は繰越〕				
	○事務経費		391千円		・ 網野町俵野②地区（0.71km ² ）立会等 23,430千円				
	・ 職員旅費、消耗品費、通信運搬費、傷害保険料、有料道路通行料等				・ 網野町下岡⑤地区（0.26km ² ）閲覧等 1,760千円				
	○公用車維持管理費（3台）		517千円		○協議会会費 146千円				
	・ 燃料費、修繕料、自動車登録手数料、自動車重量税等				・ 全国国土調査協会会費				
	○調査業務用機器経費		924千円		参考				
	・ 地籍調査事務支援システム保守委託料		330千円		繰越明許費を除いた最終予算額 40,330千円				
	・ 地籍調査事務支援調査図システム使用料		594千円		実質的な予算執行率 99.6%				
成果・課題					■令和8年度への繰越事業				
					地籍調査事業（2地区）（令和8年9月完了予定） 54,154千円				
						○調査地区（地元希望ルート帯）の調査業務を行い、事業の進捗が図れた。			
						○今後も地籍調査推進委員、土地所有者等との協力体制を維持し、調査の効率化を図り、事業を進めていく。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	01 土木管理費	79,646千円		80,390千円	744千円	99.0 %			
	目	02 地籍調査費					(参考)繰越予算額	課	管理課	
	事業	01 地籍調査事業（繰越）					80,390千円			
まちづくり 27の施策	11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化		主な財源	府補 地籍調査事業補助金（3/4） 59,732千円						
目的	山陰近畿自動車道の早期整備促進と円滑な土地利用を図るため、網野から府県境の先線ルートについて、先行して境界確定及び測量業務等を実施する。									
主要な事務・事業の概要	○地籍調査推進委員謝金 ・委員謝金（木津地区9人、俵野地区3人）		76千円							
	○事務経費 ・消耗品費、燃料費、傷害保険料		228千円							
	○地籍調査事業委託料		79,342千円							
	・網野町俵野①地区（0.72km ² ）…立会等		27,699千円							
	・網野町木津①-3地区（1.29km ² ）…立会等		47,300千円							
	・網野町木津②-1地区（0.99km ² ）…閲覧等		4,343千円							
		〔閲覧工程のうち地籍図・地籍簿作成〕								

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	240,670千円		354,640千円	113,970千円	67.8 %		
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	01 道路橋梁維持補修事業					362,562千円		
まちづくり27の施策		11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	市債 道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債） 175,300千円					
目的	市が管理する道路施設や交通安全施設の維持修繕及び道路沿いの草刈りを行い、道路利用者の安全を図る。 また、道路パトロール作業員による日常点検を実施し、道路損傷等の早期発見、早期修繕に努める。								
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】		【所管：土木課】						
	○道路パトロール経費 17,858千円		○市道維持工事（17路線） 175,329千円						
	・会計年度任用職員任用経費（作業員、4人） 15,880千円		○市道小坂オベソ線仮橋設置に伴う土地補償料 49千円						
	・消耗品費、ごみ処理手数料、チェーンソー修繕料等 491千円								
	・機械機器借上料（ハンマードリル、水中ポンプ） 8千円								
	・公用車維持管理経費（2台） 1,143千円								
	・備品購入費（転圧機1台、草刈機4台） 336千円								
	○交通安全施設修繕及び設置工事 13,351千円								
	・修繕料 7,510千円		■令和8年度への繰越事業						
	カーブミラー（31か所）、ガードレール（12か所）他 5,841千円		・市道維持工事（4路線）（令和8年12月完了予定） 113,000千円						
区画線（5路線）、グリーンライン（5路線）									
○道路環境整備委託料（市道草刈） 30,407千円		成果・課題	○老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないよう道路構造物の早期修繕に努め、道路通行の安全確保を図ることができた。						
○雑木伐採委託料 2,782千円			○道路構造物の老朽化及び経年損耗等に対応していくため、引き続き、道路パトロールを行い日常的な点検と早期修繕を進めていく。						
○小動物等回収委託料（22回） 894千円									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	33,135千円		55,500千円	22,365千円	59.7 %		
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考) 繰越予算額	課	管理課
	事業	01 道路橋梁維持補修事業（繰越）					55,500千円		
まちづくり 27の施策	11	高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）				10,800千円
目的	市が管理する道路施設の維持修繕を行い、道路利用者の安全を図る。			市債	道路橋梁整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）				21,700千円
主要な事務・事業の概要	【所管：土木課】 ○市道維持工事（4路線） 33,135千円 ・舟山茂手谷線（大宮町河辺） L=265m 舗装工 11,408千円 ・夕日港線（網野町浜詰） L=57m 落石対策 7,349千円 ・城嶋線（丹後町間人） L=20m 路肩崩壊 12,204千円 ・三本松線（久美浜町尉ヶ畑） L=13m 路肩崩壊 2,174千円				成果・課題	老朽化及び経年損耗等により、通行に支障が生じないよう道路施設の補修を実施し、安全・安心な通行の確保を図ることができた。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部								
	項	02 道路橋梁費	260,816千円		381,965千円	121,149千円	68.2 %										
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考)当初予算額	課	土木課								
	事業	02 道路橋梁新設改良事業					256,616千円										
まちづくり 27の施策		11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（61.05/100、55.5/100）			77,933千円									
目的	社会資本整備総合交付金及び道路メンテナンス事業補助金を活用し、道路新設改良工事及び橋梁点検、橋梁修繕工事を行い、道路の安全性と利便性を高める。			国補	道路メンテナンス事業補助金（61.05/100）			55,821千円									
				市債	道路橋梁整備事業債（過疎債）			107,300千円									
主要な事務・事業の概要	○道路新設改良		163,627千円		○事務費等						4,519千円						
	【継続】				職員旅費、消耗品費、システム更新委託料、積算データ使用料等												
	・杉谷安線（峰山町杉谷）		L=110m	道路拡幅	5,162千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>261,053千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.9%</td></tr></table>						参考	繰越明許費を除いた最終予算額	261,053千円	実質的な予算執行率	99.9%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	261,053千円														
		実質的な予算執行率	99.9%														
	・石ヶ下岡ノ坊線（峰山町荒山）		L=274m	側溝改良	92,806千円												
	・上野箱石線（網野町木津）		L=200m	道路新設	45,651千円												
	・尾坂線（網野町三津）		L=40m	法面工	20,008千円		■令和8年度への繰越事業						120,912千円				
	○橋梁修繕等		92,670千円		・道路改良（尾坂線）								令和9年3月完了予定	37,932千円			
	・橋梁点検業務（166橋）		35,924千円		・橋梁修繕（角延橋、大間橋）								令和8年9月完了予定	79,980千円			
・橋梁修繕（3橋）		56,746千円		・橋梁改築負担金（朝日橋）		令和9年3月完了予定							3,000千円				
						成果・課題											
						○道路施設の新設改良工事及び修繕工事を交付金及び補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。 ○今後も交付金及び補助金を活用した事業を実施し、生活の利便性の向上と、安全・安心で快適な道づくりを推進していく。											

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	02 道路橋梁費	205,758千円		245,500千円	39,742千円	83.8 %		
	目	01 道路橋梁維持改良費					(参考) 繰越予算額	課	土木課
	事業	02 道路橋梁新設改良事業（繰越）					245,500千円		
まちづくり 27の施策	11	高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な 財源	国補	道路メンテナンス事業補助金（61.05/100）				62,054千円
目的	道路メンテナンス事業補助金を活用し、橋梁修繕工事等を行い、道路の安全性と利便性を高める。			市債	道路橋梁整備事業債（合併特例債）				117,300千円
				市債	道路橋梁整備事業債（過疎債）				20,200千円
主要な事務・事業の概要	○橋梁修繕173,842千円 - 橋梁調査補修設計業務（5橋）24,760千円 - 橋梁補修工事（5橋）149,082千円 ○橋梁改築負担金31,916千円 - 下岡橋（福田川）（網野町網野）16,884千円 - 上石橋（福田川）（網野町切畑）8,603千円 - 島大橋（川上谷川）（久美浜町島）6,429千円			成果・課題	橋梁修繕工事等を、補助金を活用し実施することにより、安全・安心な通行の確保を図ることができた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部																															
	項	02 道路橋梁費	866,833千円		874,766千円	7,933千円	99.0 %																																	
	目	02 除雪対策費					(参考)当初予算額	課	管理課																															
	事業	01 除雪対策事業					299,948千円																																	
まちづくり 27の施策		11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	国補	社会資本整備総合交付金（2/3）				30,077千円																															
目的	速やかな除雪作業を行い、積雪時における円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全・安心を確保する。			国補	臨時道路除雪事業費補助金（1/2）				241,000千円																															
				府委	府道除雪作業委託金				80,146千円																															
				府委	歩道除雪作業委託金				3,483千円																															
				府委	丹後縦貫林道除雪作業委託金				4,044千円																															
主要な事務・事業の概要	○除雪機械等維持管理費		148,901千円		○令和7年度京丹後市除雪計画《概要》																																			
	・消耗品費		39,744千円		・除雪期間：令和7年12月1日～令和8年3月15日																																			
	（タイヤチェーン、排土板等エッジ、バッテリー等）				・路線数及び延長：2,826路線、総延長 794.34 k m																																			
	・燃料代		2,054千円		・配備機械：322台（市所有174台、業者借上98台、レンタル50台）																																			
	・光熱水費（除雪車庫電気代）		145千円		・委託契約者数：157団体（70業者、87地区）																																			
	・修繕料（点検整備、特定自主検査等）		95,378千円		○除雪・排雪作業出動日数内訳																																			
	・その他経費（回送費、撤収費、保険料等）		11,580千円		<table><tr><td>町 名</td><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合計</td></tr><tr><td>全域出動</td><td>9日</td><td>8日</td><td>5日</td><td>5日</td><td>11日</td><td>2日</td><td>40日</td></tr><tr><td>一部出動</td><td>10日</td><td>8日</td><td>10日</td><td>11日</td><td>10日</td><td>19日</td><td>68日</td></tr><tr><td>排雪作業</td><td>16日</td><td>13日</td><td>6日</td><td>2日</td><td>14日</td><td>3日</td><td>54日</td></tr></table>					町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	全域出動	9日	8日	5日	5日	11日	2日	40日	一部出動	10日	8日	10日	11日	10日	19日	68日	排雪作業	16日	13日	6日	2日	14日	3日
町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																	
全域出動	9日	8日	5日	5日	11日	2日	40日																																	
一部出動	10日	8日	10日	11日	10日	19日	68日																																	
排雪作業	16日	13日	6日	2日	14日	3日	54日																																	
○除雪作業委託料		655,659千円																																						
・業者委託（排雪作業、融雪剤散布作業含む）		631,867千円																																						
・地区委託		23,792千円																																						
○除雪用機械借上料（50台）		62,203千円																																						
○除雪機械運転技能講習補助金（7人分：補助率1／2）		70千円		成果・課題	○除雪計画に基づき、市道・府道委託路線及び通学路を、委託業者及び委託地区と連携して、速やかな除雪作業を行った。 ○短期間に多量の除雪が必要となる豪雪時においては、除雪経費の負担を軽減する観点から、引き続き国府へ財源確保の要望を行う。																																			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部		
	項	02 道路橋梁費	19,092千円		19,092千円	0千円	100.0 %				
	目	02 除雪対策費					(参考)当初予算額	課	管理課		
	事業	02 除雪機械等整備事業					18,432千円				
まちづくり 27の施策	11 高速道路網と安全な生活道路網の整備加速化	主な財源	市債 除雪機械等整備事業債（過疎債）						18,400千円		
目的	老朽化した大型除雪機械を更新し、除雪体制を整える。										
主要な事務・事業の概要	○除雪機械購入		19,092千円								
	【業者用】										
	除雪機械更新 1台（5 t 級）		9,896千円								
	配備場所：大宮町域内										
	除雪機械更新 1台（3 t 未満）		4,268千円								
配備場所：大宮町域内											
【地区貸与用】											
除雪機械更新 1台（3 t 未満）		4,268千円									
配備場所：大宮町周枳区											
※京都府払下げ車両				成果・課題	除雪計画に基づいた除雪作業を行うため、除雪機械の新規配備や老朽化した機械を更新することで、除雪体制の確保に努めた。						
乗用型 3台（11 t 級）		660千円									

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部				
	項	03 河川費	12,000千円		12,000千円	0千円	100.0 %						
	目	01 河川総務費					(参考)当初予算額	課	管理課				
	事業	01 急傾斜地崩壊対策事業					20,000千円						
まちづくり 27の施策		07 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり											
目的		急傾斜地の崩壊を未然に防止し、安全・安心を確保するため、京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業費用の一部を負担する。								主な財源			
主要な事務・事業の概要	○急傾斜地崩壊対策事業負担金（3か所）				12,000千円					・ 峰山町泉地区（令和6年度～令和12年度）【継続】 《概要》 全体事業費：500,000千円（令和7年度：10,000千円） 保全対象：人家22戸、府道、市道 事業内容：用地測量 市負担金：1,000千円（10,000千円×10%）			
	・ 大宮町谷内地区（令和元年度～令和11年度）【継続】 《概要》 全体事業費：450,000千円（令和7年度：106,000千円） 保全対象：人家23戸、区民ふれあいセンター、市道 事業内容：擁壁工 市負担金：10,600千円（106,000千円×10%）				10,600千円								
主要な事務・事業の概要	・ 丹後町谷地区（令和5年度～令和10年度）【継続】 《概要》 全体事業費：420,000千円（令和7年度：4,000千円） 保全対象：人家16戸、集会所、市道 事業内容：用地測量 市負担金：400千円（4,000千円×10%）				400千円					成果・課題 ○災害等による急傾斜の崩壊を未然に防ぐため、急傾斜地崩壊対策事業の推進を図ることができた。 ○京都府が策定した優先度評価による中長期整備計画に基づき、計画的に事業を実施していく必要がある。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部		
	項	03 河川費	80,096千円		80,101千円	5千円	99.9 %				
	目	02 河川維持改良費					(参考)当初予算額	課	管理課		
	事業	01 河川維持補修事業					90,875千円				
まちづくり 27の施策		07 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり		主な財源	府委	河川環境整備費委託金			54,894千円		
目的	河川の除草を行うことにより、河川環境及び景観を保全し、通水断面を確保するとともに、通水等に支障が生じている河川施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。				府委	湯川放水路樋門管理委託金			237千円		
					府委	室谷川樋門管理委託金			264千円		
					府委	椎木谷川樋門管理委託金			240千円		
					市債	河川整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）			22,500千円		
主要な事務・事業の概要	【所管：管理課】				【所管：土木課】						
	○河川草刈委託料（市管理河川）				1,835千円				○河川維持工事（5河川）		22,526千円
	委託先：地区等、作業単価：25円/㎡				(単位：千円)				・中ノ谷川（大宮町久住）		L=5.6m 護岸修繕 4,678千円
	町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計	・公庄川（網野町生野内）		L=7.2m 護床工 3,319千円
	委託先	7	2	8	1	3	5	26	・引原川（網野町木津）		L=8m 護岸修繕 1,566千円
	金 額	823	154	206	50	147	455	1,835	・滝谷川（丹後町大山）		L=77m 護岸修繕 11,051千円
	○河川環境整備委託料（府管理河川）				54,894千円				・三谷川（久美浜町三谷）		L=4.3m 護床工 1,912千円
	委託先：地区、作業単価：25円/㎡				(単位：千円)				成果・課題		○河川に繁茂する雑草の除去や、傷んだ護岸等の工事を行うことにより、河川環境の保全及び浸水被害、災害等の未然防止に資することができた。 ○河川の堤防や護岸の損傷状況等を把握するために、河川法に基づき定期的な河川パトロール（年1回）を今後も継続して実施する。
	町 名	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計			
	委託先	19	11	14	11	13	49	117			
	金 額	5,664	3,957	2,349	8,727	9,891	24,306	54,894			
	○湯川放水路樋門管理委託料（委託先：網野町木津地区）				237千円						
	○椎木谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区）				240千円						
	○室谷川樋門管理委託料（委託先：網野町下岡地区）				264千円						
	○倒木処理手数料（公庄川：網野町郷地内）				100千円						

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部	
	項	03 河川費	33,410千円		40,100千円	6,690千円	83.3 %			
	目	02 河川維持改良費					(参考)繰越予算額	課	管理課	
	事業	01 河川維持補修事業（繰越）					40,100千円			
まちづくり 27の施策	07 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり		主な財源	市債	河川浚渫事業債（緊急浚渫推進事業債）			31,700千円		
				市債	河川整備事業債（合併特例債）			1,500千円		
目的	通水等に支障が生じている河川等施設の維持修繕を行い、浸水被害、災害等の発生を未然に防止する。									
主要な事務・事業の概要	【所管：土木課】 ○河川等維持工事 33,410千円 ・田久谷川（峰山町新町） L=409m 浚渫工 14,534千円 ・奈具川（弥栄町黒部） L=680m 浚渫工 17,250千円 ・アメニティークス美浜排水路 スライドゲート設置1基 1,626千円									
					成果・課題	河川の堆積土砂の浚渫やスライドゲートの設置により、浸水被害、災害等の未然防止に資することができた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	03 河川費	31,973千円		45,323千円	13,350千円	70.5 %		
	目	02 河川維持改良費					(参考)繰越予算額	課	土木課
	事業	02 河川改修事業（繰越）					45,323千円		
まちづくり 27の施策	07 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり		主な財源	市債 河川整備事業債（合併特例債） 30,400千円					
目的	通水等に支障が生じている河川施設の改修を行い、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然に防止する。								
主要な事務・事業の概要	○河川改修 31,973千円 【継続】 ・大系川（峰山町赤坂） L=66m 河川改修								
			成果・課題	河川施設の改修事業を実施することにより、浸水被害の解消・軽減、災害等の発生を未然防止に向け進捗を図ることができた。					

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部					
	項	04 都市計画費	6,206千円		24,931千円	18,725千円	24.8 %							
	目	01 都市計画総務費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課					
	事業	50 都市計画総務一般経費					25,138千円							
まちづくり27の施策		09 快適な都市空間の形成	主な財源	国補	集約都市形成支援事業費補助金				2,728千円					
				府補	土地利用規制対策費交付金				46千円					
目的		京丹後市総合計画の都市機能構想に基づく都市拠点及び地域拠点の形成に向け、都市計画マスタープランの改定・立地適正化計画の策定を行い、持続可能なまちづくりを推進する。												
主要な事務・事業の概要	○都市計画審議会開催経費（都市計画マスタープラン改定）		291千円		○都市計画関連各種協会負担金					61千円				
	都市計画審議会				・京都府都市計画協会					5千円				
	・委員報酬（20人、3回）		250千円		・全国街路事業促進協議会					8千円				
	・費用弁償		41千円		・近畿地方都市美協議会					10千円				
	○立地適正化計画等検討会議開催経費		131千円		・日本公園緑地協会					38千円				
	立地適正化計画等検討会議				<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>6,221千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.8%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	6,221千円	実質的な予算執行率	99.8%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	6,221千円											
		実質的な予算執行率	99.8%											
	・委員謝金（11人、3回）		90千円		■令和8年度への繰越事業					18,710千円				
	・費用弁償		41千円		・立地適正化計画策定事業					令和9年3月完了予定				
○都市計画マスタープラン改定・立地適正化計画策定経費		5,600千円												
○職員旅費、有料道路通行料等		77千円		成果・課題	○都市計画マスタープランについて、都市計画審議会において改定案を審議し改定した。 ○立地適正化計画策定に向け、立地適正化計画等検討会議において方向性等の検討を進めた。 ○都市計画に関する事務事業を円滑に行うことができた。									
○参考図書購入等		33千円												
○光熱水費（東本町ふれあい公園水道料）		13千円												

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	04 都市計画費	1,121千円		1,156千円	35千円	96.9 %		
	目	02 下水道費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課
	事業	01 都市下水路等維持管理事業					1,334千円		
まちづくり27の施策		09 快適な都市空間の形成	主な財源						
目的	災害に強いまちづくりを推進するため、都市下水路施設の維持管理を行い、住宅等への浸水被害を防止する。								
主要な事務・事業の概要	○都市下水路維持修繕工事（風呂川） 根継工 L=10m		927千円						
	○都市下水路維持管理経費 ・修繕料		194千円						
			成果・課題	○風呂川の維持工事により都市下水路の機能維持を図った。 ○都市下水路施設の適切な維持管理により市民生活の安全確保を図ることができた。					

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部															
	項	04 都市計画費	128,324千円		249,098千円	120,774千円	51.5 %																	
	目	03 都市公園費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課															
	事業	01 都市公園等維持整備事業					253,236千円																	
まちづくり27の施策		09 快適な都市空間の形成	主な財源	市債	過疎地域持続的発展特別事業債				30,200千円															
				市債	都市公園整備事業債（過疎債）				60,800千円															
目的		都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。																						
主要な事務・事業の概要	○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費		32,182千円		【所管：都市計画・建築住宅課】																			
	【所管：都市計画・建築住宅課】				・用地賃借料（借上面積：1,995㎡）202千円																			
	・指定管理委託料		17,600千円		参考	繰越明許費を除いた最終予算額		128,462千円																
	NPO法人網野スポーツクラブ（令和7年度～令和11年度）					実質的な予算執行率		99.9%																
	・海浜地区西側トイレ下水道接続工事				■令和8年度への繰越事業120,636千円																			
	工事請負費、監理委託		13,799千円		・峰山途中ケ丘公園東側駐車場整備 令和8年12月完了予定																			
	その他（汚泥引抜、下水道加入分担金）		783千円		（参考）都市公園利用状況（令和7年度）																			
					<table><tr><td colspan="2">施設名</td><td>利用者数</td></tr><tr><td colspan="2">八丁浜シーサイドパーク</td><td>37,689人</td></tr><tr><td colspan="2">八丁浜有料駐車場</td><td>7,792台</td></tr><tr><td colspan="2">峰山途中ケ丘公園</td><td>25,092人</td></tr><tr><td colspan="2">峰山総合公園</td><td>25,366人</td></tr></table>					施設名		利用者数	八丁浜シーサイドパーク		37,689人	八丁浜有料駐車場		7,792台	峰山途中ケ丘公園		25,092人	峰山総合公園		25,366人
	施設名		利用者数																					
	八丁浜シーサイドパーク		37,689人																					
八丁浜有料駐車場		7,792台																						
峰山途中ケ丘公園		25,092人																						
峰山総合公園		25,366人																						
○峰山途中ケ丘公園・峰山総合公園維持管理経費		96,142千円																						
【所管：生涯学習課（スポーツ推進室）】																								
・指定管理委託料		45,005千円		成果・課題	○都市公園の維持管理を適正に実施し、利用者の安全で安心な利用に資することができた。 ○トイレ下水道接続や、遊具修繕などを実施し、利用者の安全性や利便性を確保した。 ○はごろも陸上競技場の第三種公認及びグランドゴルフコース認定の更新を受け、公式競技活動等に対応できる環境を確保した。 ○峰山途中ケ丘公園の駐車場整備工事に着手し、駐車場の拡充を進めた。																			
（公財）京丹後市公園緑化事業団（令和3年度～令和7年度）																								
・修繕（峰山途中ケ丘公園：器具庫、総合公園：通用口ドア）		1,092千円																						
・施設維持工事（峰山途中ケ丘公園木製遊具 ほか）		2,694千円																						
・公認検定経費（検定補助業務、宿泊費）		685千円																						
・峰山途中ケ丘公園東側駐車場整備																								
工事請負費（前払い金）		46,440千円																						
土地補償費		24千円																						

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部		
	項	05 住宅費	7,638千円		7,663千円	25千円	99.6 %				
	目	01 住宅管理費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課		
	事業	03 住宅・建築物耐震改修等事業					10,543千円				
まちづくり27の施策		10 安全でうるおいのある住環境の形成	主な財源	国補	建築物耐震改修等事業費補助金（1/2、7/19）			3,560千円			
				府補	建築物耐震改修等事業費補助金（1/4、6/19）			2,030千円			
目的	昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断・耐震改修等を推進し、地震による建物等の倒壊から住民の生命・財産を守るとともに減災を図る。										
主要な事務・事業の概要	○木造住宅耐震改修等事業費補助金				7,100千円						
	・耐震改修										
	評点1.0以上		1,900千円	×	1件	1,900千円					
	評点0.7以上～1.0未満		1,200千円	×	3件	3,600千円					
・簡易耐震改修				400千円	×	4件	1,600千円				
○木造住宅耐震診断士派遣											
・木造住宅耐震診断委託料		52千円	×	10件	520千円						
○事務経費（事務消耗品費）				18千円							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	05 住宅費	4,855千円		4,900千円	45千円	99.0 %		
	目	01 住宅管理費					(参考)当初予算額		
	事業	50 住宅一般経費						6,084千円	
まちづくり27の施策		10 安全でうるおいのある住環境の形成	主な財源	使用料 市営住宅使用料現年度分 4,272千円					
目的		住宅困窮者への住宅提供のため、市営住宅の入居募集及び既入居者の適切な管理事務を行う。							
主要な事務・事業の概要	○市営住宅入居者選考委員会開催経費		49千円	○事務経費 230千円					
	選考委員8人（うち報酬支払対象者7人）			・各種研修参加負担金、有料道路通行料 101千円					
	・委員報酬（7人、2回）		44千円	・消耗品費（事務用品、建築・公営住宅関係図書） 129千円					
	・委員費用弁償		5千円						
	○会計年度任用職員任用経費（育休代替1人）		3,329千円	○公営住宅管理システム保守管理委託料 156千円					
				○使用料及び賃借料					
				・建築積算ソフトウェア・物価データ使用料 583千円					
				○備品購入費（積算システム用PC 2台、HDD 1台） 508千円					
				成果・課題	市営住宅空家入居募集を3回行うとともに、特定公共賃貸住宅4戸及び定住促進住宅3戸を含む市営住宅252戸の入居管理と運営を行うことができた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	05 住宅費	345,802千円		345,859千円	57千円	99.9 %		
	目	02 市営住宅費					(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課
	事業	01 市営住宅維持管理事業					461,259千円		
まちづくり 27の施策	10 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分				8,034千円
目的	公営住宅ストック総合活用計画に基づく建替を推進するとともに、公営住宅と特定公共賃貸住宅を適正に維持管理し、良好な住宅の提供により生活の安定と社会福祉の増進を図る。			手数料	督促手数料				15千円
				手数料	市営住宅車庫証明手数料				1千円
				国補	社会資本整備総合交付金（1/2以内）				87,480千円
				諸収入	相続財産清算人予納金返還金				170千円
				市債	市営住宅改修事業債（公営住宅建設事業債）				242,600千円
主要な事務・事業の概要	○維持管理経費 12,924千円 ・消耗品費、修繕料、通信運搬費 8,205千円 ・手数料 907千円 官報掲載料、相続財産清算人予納金（死亡による退去後相続人不存在住戸の残置物処分） 浄化槽法定検査、ごみ処理 ・保全管理経費 1,017千円 敷地の草刈り、施設清掃、消防設備等の保守点検等 ・土地借上料 2,795千円 成願寺団地、堤団地、和田野団地、芋野団地、松原団地、小浜団地				○市営住宅周枳団地建替（2階建8戸、平屋建2戸） 330,887千円 ・工事請負費 324,148千円 ・工事監理等委託料 5,456千円 ・上下水道加入分担金 798千円 ・建築確認手数料 485千円 ○市営住宅奥大野団地用地測量登記経費 1,991千円				
					成果・課題	○公営住宅ストック総合活用計画に基づき、周枳団地については建替事業を進め、奥大野団地については用途廃止に向けた用地測量を行い、住宅の適正管理を図った。 ○市営住宅の修繕等を実施し、良好な住環境を提供するとともに、安全・安心な住宅の維持に努めた。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	06 港湾費	3,152千円		3,200千円	48千円	98.5 %		
	目	01 港湾総務費					(参考)当初予算額	課	管理課
	事業	01 アメニティー久美浜管理事業					3,600千円		
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承	主な財源	府委 アメニティー久美浜管理委託金 2,213千円					
目的		アメニティー久美浜公園を適正に管理し、市民及び観光客へ憩いの場を提供する。							
主要な事務・事業の概要	○維持管理費 272千円 ・消耗品費、光熱水費								
	○アメニティー久美浜公園管理委託料 2,880千円 ・除草作業、芝生管理、トイレ清掃等								
※アメニティー久美浜公園（全体面積：28,154.39㎡） 京都府と京丹後市が整備した施設を一体的に管理しているものであり、 京都府施設の管理に係る経費については、京都府から委託金を受ける。 （面積内訳） 京都府 10,575.29㎡ 京丹後市 17,579.10㎡									
				成果・課題	アメニティー久美浜公園の適正な管理により、市民や観光客へ憩いの場を提供することができた。				

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	建設部
	項	06 港湾費	1,516千円		1,520千円	4千円	99.7 %		
	目	01 港湾総務費					(参考)当初予算額		
	事業	50 港湾総務一般経費						1,907千円	
まちづくり 27の施策	23 次世代への美しい自然環境の継承		府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（10/10）					1,324千円
目的	久美浜港湾の漂着物等の清掃業務を行い、港湾環境及び景観を保全する。			主な財源					
主要な事務・事業の概要	○久美浜港湾清掃業務委託料 1,324千円								
	海岸名		委託先		回収量		金額		
	久美浜海岸		十楽区		1,080 kg		144千円		
			西本町区		420 kg		182千円		
	浦明神崎海岸		浦明区		3,770 kg		293千円		
			長柄区		530 kg		165千円		
			神崎区		1,310 kg		174千円		
	湊宮葛野海岸		葛野区		3,910 kg		366千円		
			湊宮区		—		—		
	合計				11,020 kg		1,324千円		
	※湊宮区は、京都府による港湾工事が施工されたため清掃作業は未実施								
	○除草作業委託料（十楽埋立地） 92千円								
	○協会負担金 100千円								
	・京都府海岸協会負担金 20千円								
	・全国海岸協会負担金 30千円								
	・日本港湾協会負担金 50千円								
成果・課題					○京都府から受託した久美浜港湾内の清掃業務において、港湾に隣接している自治会へ再委託し、港湾の環境保全を図ることができた。 ○豪雨時等に河川から港湾に流れ込む大量の漂着物等の堆積に対しても、引き続き、緊急対応ができるよう京都府に要望していく。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室	
	項	01 総務管理費	715千円		774千円	59千円	92.3 %			
	目	09 企画費					(参考)当初予算額	課	政策企画課	
	事業	12 都市拠点等整備推進事業【再掲】					5,034千円			
まちづくり 27の施策		09 快適な都市空間の形成	主な財源							
目的	公共サービス全体に係る公民連携推進のため、行政と民間事業者がともに機運醸成及びノウハウの蓄積を図る。 都市拠点公共施設整備の望ましいあり方について検討するため、検討会議を開催するとともに、市民向け広聴会及び講演会を開催する。									
主要な事務・事業の概要	【所管：政策企画課】									
	○公民連携推進経費									53千円
	・普通旅費									33千円
	・視察負担金									20千円
	【所管：都市計画・建築住宅課（都市・地域拠点整備推進室）】									
	○都市拠点公共施設整備基本計画等検討会議経費									189千円
	・委員謝金（10人、3回）									130千円
	・委員費用弁償									30千円
	・有料道路通行料等									29千円
	【所管：都市計画・建築住宅課（都市・地域拠点整備推進室）】									
	○市民向け広聴会及び講演会経費									473千円
	・アドバイザー謝金									150千円
・普通旅費			7千円							
・印刷製本費等			308千円							
・会場借上料			8千円							
成果・課題		○公民連携に係る先進地視察や促進イベントへの参加を通じ、民間提案制度の創設など、公民連携を推進した。 ○9月議会における関連予算の否決を受け、都市拠点公共施設整備の望ましいあり方について、都市拠点検討会議で報告書を取りまとめた。 ○市民広聴会を開催し、都市拠点公共施設整備事業の周知と市民意見の聴取を行った。 ○図書館とまちづくりに関する講演会を開催し、まちづくりの核となる図書館への理解を深めた。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 保健衛生費	26,631千円		26,637千円	6千円	99.9 %			
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課	
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					34,306千円			
まちづくり 27の施策		23 次世代への美しい自然環境の継承	主な財源	府補	きょうと地域連携交付金				10千円	
				府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）				24,734千円	
目的		海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。								
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料		13,673千円		○解体処分等作業委託料（廃船の解体・処分）					1,496千円
	・海岸漂着物処理量		162.83t		○海岸漂着物ボランティア清掃支援					32千円
	○環境保全負担金		163千円		・回収漂着物運搬委託料（10件）					
	・市外の処理施設で処理する場合に必要な受入先自治体への負担金				○海岸清掃及び環境学習					316千円
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体）		10,951千円		・バス運転委託料（市内中学校1年生 389人対象）					
	・市管理海岸分（6海岸）		3,992千円							
	・府管理海岸分（11海岸）		6,728千円							
	・漂流ごみ（3漁港）		231千円							
	区分（担当課）		海岸名称							
	市管理海岸（観光振興課）		【網 野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹 後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸 【久美浜】 蒲井海岸							
府管理海岸（観光振興課）		【網 野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹 後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸 【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸								
府管理海岸（管理課）		【丹 後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸								
漂流ごみ（海業水産課）		【網 野】 浜詰漁港、浅茂川漁港 【丹 後】 間人漁港								
成果・課題		○市内17海岸及び3漁港での清掃活動及び、ボランティア清掃支援事業の実施により、市内の海岸美化を促進し、景観保護と環境保全に努めた。 ○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。 ○事業継続のための財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めている必要がある。								